



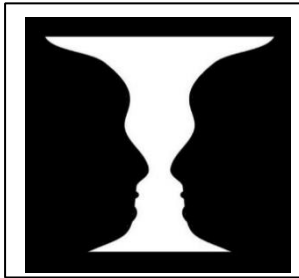
## 6月の全校朝会！

今年度も早くも2ヶ月経ち、6月がスタートしました。暑さも日々増してきますので、熱中症対策も含め、子供たちの健康管理にこれまで以上に気を付けていきます。

さて、6月1日（水）、本年度2回目の全校朝会をリモートで行いました。今回の全校朝会は、校長先生のお話、生徒指導部の交通安全担当の先生からのお話、そして、生活委員会からのお知らせがありました。

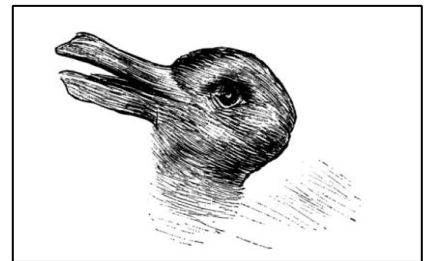
校長先生のお話は、次のとおりです。

皆さん、お早うございます。6月に入りました。進級し、クラス替えがあり2ヶ月が過ぎました。お友達とは仲良く生活できていますか。今日は、まず皆さんに「トリックアート」を見てもらいましょう。



これは、何の絵に見えますか？これは、「ルビンの壺」という絵ですが、白い部分を見ていると壺に見えます。しかし、黒い部分に集中すると、二人の人が向き合っている絵に見えませんか。

この絵はどうでしょう？皆さんは、何に見えますか。左に飛び出した部分がくちばしに見えれば、カモに見えます。また、左に飛び出した部分が、長い耳に見えれば、ウサギに見えるでしょう。



ここに描かれている女性は、どんな女性でしょうか？若い女性に見えた人は、耳を目に、あごを鼻に、首飾りを口にしてみてください。おばあさんの横顔が浮かんできませんか？おばあさんにしか見えない人は、逆に、目を耳に、鼻をあごに、口を首飾りにしてみれば、右奥に顔を向けた若い女性が見えてくるでしょう。

他にも、このような絵があります。皆さんには、どのように見えるでしょうか。

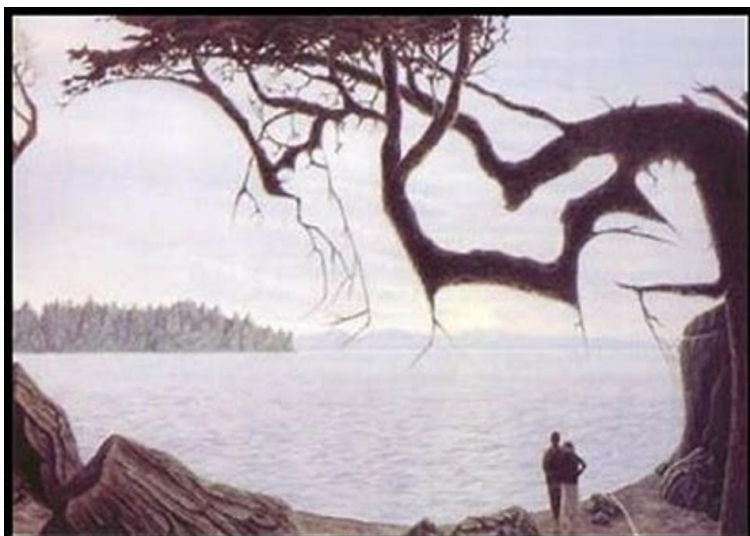
下を向いて「ムッ」としているような顔に見えるかもしれませんが、逆にすると、上を見て笑っている顔に見えませんか。



この絵は、どうでしょう？湖畔に立っている二人が見えると思いますが、他には見えませんか？赤ちゃんがいるのですね。

わたくしが、今日のお話で言いたいことは、「物事を多面的に見る」ということです。

物事を判断するときは、ある一面だけで判断するのではなく、他の面も見ること、他の面が見えること、見ようとすることが大切だということです。友達的一面だけを見て、友達の人間性を判断するのではなく、他の面があることにも気付くことが大切です。また、ある意見に流されるのではなく、違う立場の意見も聞いて判断することです。他の面や違う立場の意見などは、待ってでは見えない場合があります。トリックアートのように、自分から見ようとすることが大切です。「物事を多面的に見る」こと、皆さんの生活にも生かしてください。



子供たちは、顔を横にしたり、友達と予想したりしながら写真をしっかり見て校長先生のお話を聞いていました。



続いて生徒指導部交通安全担当の原田先生からバスの乗り方で気を付ける事と地域の方からいただいたよいお話についてのお知らせがありました。バスの乗り方では、荷物を座席に置いてしまうと一人分座る場所がなくなってしまい、バスに乗られる方の迷惑になってしまうということをスライドでわかりやすく伝えました。

よいお話は、先週地域の匿名の方からいただいたお電話のことです。「朝、荷物を持って歩いていたら、重そうに見えたのか、後ろから高学年らしい男子が『荷物を持ちましょうか？お家までお持ちしましょうか？』と声をかけてくれました。『大丈夫です。自分で持てますよ。』と答えたのですが、声をかけてくれたのが嬉しくてお電話させていただきました。」というものでした。このことも子供たちに紹介しました。

最後の生活委員会からは、6年生の香川さん、丸山さんがこれから山小ベースについてみんなでしっかり取り組んでいくことを伝えました。

